

生活創造しんぶん第6号

平成15年7月

編集・発行

県立姫路生活科学センター内
生活創造応援隊

情報通信・金融トラブル急増！！

1) 相談受付件数

県立姫路生活科学センターの平成14年度の相談受付件数は1,871件でした。その内訳は苦情件数1,474件(79%)、問合せ379件(21%)となっており、昨年度に比べて件数は全体で208件(12%)の増加となっています。

2) 相談の多い商品・サービス

通信サービス(電話・インターネット関連)、金融サービス(サラ金・ヤミ金融)が、それぞれ前年比187%、197%と倍増したのが特に目立ちます。また、当センター開設後、初めて「サービスの相談件数」が「商品の相談件数」を超え、サービスの時代であることが相談にも反映しています。

商品・サービス別受付件数 ()内は苦情件数

順位	商品の相談		サービスの相談	
	商品名	件数	サ-ビス名	件数
1	教養娯楽品	211(187)	運輸・通信	419(406)
2	食料品	122(56)	金融・保険	238(176)
3	住居品	119(74)	健康・福祉	67(55)
4	被服品	98(78)	教養・娯楽	59(50)
5	土地・建物・設備	63(51)	工事・建築・加工	57(50)
	その他	162(128)	その他	193(156)
計		775(574)		1033(893)

3) 相談の内容

相談の内容ごとに分類すると、契約・解約に関しての相談が(1,175件)と最も多く、不当な販売方法による契約のトラブル(1,049件)が相談の過半数を占めています。

4) 特殊販売に苦情の多い商品・役務

「通信販売」では、電話情報料の葉書・封書・メールによる架空請求、ヤミ金融のDM・電報による請求が急増しました。「訪問販売」では、若者を狙ったアクセサリー等のアポイントメントセールス、独居の高齢者を狙った住居の建物清掃サービス、工事・建築サービス、浄水器・整水器等、布団類、また学童を持つ母親への学習教材の販売が多くなっています。「電話勧誘販売」では、職場のサラリーマンを狙った資格商法やその二次被害の資格講座、教養教材の勧誘や幼児を抱えて外に働きに出られない主婦を狙った内職商法による教養教材の勧誘が多く、また、右翼を名乗り単行本を買わせようとする強引な電話も増えています。「その他無店舗販売」では他県への優待旅行に招待し勧誘する着物やネックレス、SF商法による布団類、家庭用電気治療器の販売が見られます。

通信販売(上位5位)

順位	商品・役務	件数
1	電話・インターネット関連	374
2	サラ金(ヤミ金融)	68
3	宝くじ	11
4	内職・副業	9
5	健康食品	6

訪問販売(上位5位)

順位	商品・役務	件数
1	アクセサリー	36
2	建物清掃サービス	29
3	工事建築サービス	28
4	学習教材	27
5	浄水器・整水器等	18

電話勧誘販売(上位5位)

順位	商品・役務	件数
1	資格講座	40
2	教養教材	26
3	サラ金(ヤミ金融)	18
4	単行本	15
5	広告代理店サービス	11

～“ゆめさきの森公園” 8月9日オープン～

地球規模での環境の悪化は21世紀を迎えた現在もとどまるところを知らず、進行する中
にあって多くの動植物が生息、自生する豊かな自然環境である「里山」は県民の財産です。

「ゆめさきの森公園」は里山を
県民の手で守り育てるとともに、
その活動を通じて里山に親しみ、
学び、心の豊かさを高める場と
して整備していく参加型の公園
です。

活動スタッフを養成し、ボラ
ンティアスタッフの自主的な行
動を促進し、様々なプログラム
が展開されます。又、学校教育
の場においても総合学習、環境
教育、自然学習への取り組みが
義務化されるようで、生きた学
習の場としても活用される様促進されます。

プログラム内容は、例えば枝打ち、間伐等、森林整備作業、森の恵みを使ったクラフト
やクッキング、自然観察会、野外ゲームなど月毎に変わります。

静かな林の中に入るとあちらこちらで小鳥のさえずる声がして、木々の間を通り抜ける
さわやかな風の音、面積180haの広大な森の美しい緑、木々の間からのこもれびを浴びて
いると思わず両手を広げ大きな深呼吸をしていました。

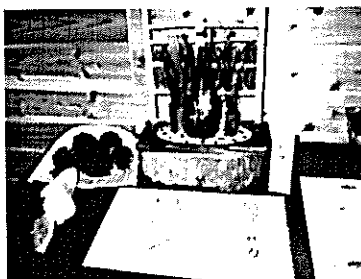
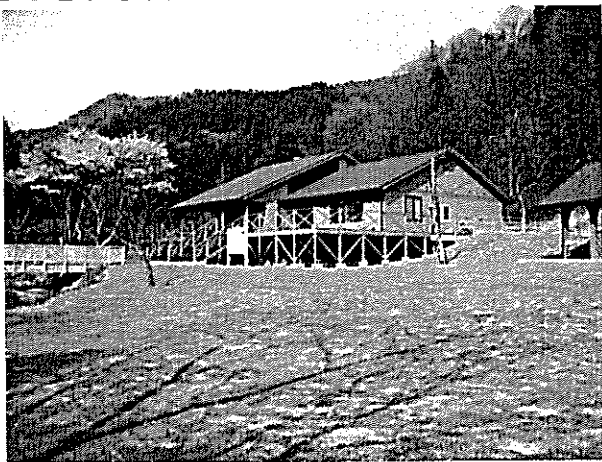
森開き記念イベントには盛りたくさんな
プログラムが企画されています。

あなたも“ゆめさきの森公園”で里山を
育て、学び、楽しんでみませんか？

(応援隊 布田 清美)

—お問合せ・お申し込み先—

ゆめさきの森公園



「環境ミニフォーラム in ひめじ」～

今日の環境問題の解決するためには、私たちのライフスタイルや事業活動のあり方を環境に配慮したものにしていく必要があります。

このため環境問題に対する理解と環境保全活動の輪を広げ、その取り組みのきっかけとなることをめざし、時期の応じた環境問題や身近なテーマでの講演と意見交換会を(財)ひょうご環境創造協会(共催:姫路工業大学環境人間学部、姫路商工会議所、姫路市)が姫路商工会議所で開催しています。

本年度第1回が5月27日に、テーマ「ヒートアイランドとその対策」で開催されました。

姫路工業大学環境人間学部 河野教授からは、「都市部は高密度のエネルギー消費による人口排熱とコンクリートやアスファルト舗装のため水分蒸発がなく蓄熱されるため、ここ100年を比べて、例えば大阪では2℃の気温上昇があり、熱帯夜(最低気温25℃以上)日数が10日程度であったのが30日以上に増加している。」この対策として都市緑化(街路樹や公園整備)が重要なことや海風を取り入れるような「風の道」を配慮した建築物も有効であることなどについて述べられた。

また、澤田綿行の清水氏からは建築物緑化の効果・効用についての内容で屋上緑化には「屋上庭園」と「薄層緑化」の二種類あり、セダム(ベンケイソウ科のマンネングサの総称)など多肉植物を利用した草花類の植栽による薄層緑化についての報告がありました。

みなさんも「環境ミニフォーラム in ひめじ」に参加されませんか。参加費は無料です。

次回以降のこのフォーラムのスケジュールは下記のとおりです。(応援隊 溝口 章弘)

第2回 7月15日(火) 18:30～20:00

テーマ「環境問題への取り組みの現在と将来を考える」

講師 (財)新産業創造研究機構 中津川英則氏

第3回 9月30日(火) 18:30～20:00

テーマ「アジアの観光と環境」

講師 姫路工大環境人間学部教授 合田博子氏

☆お問い合わせ・お申し込み先☆

姫路商工会議所



～ハンドベル・アンサンブル～

1996年1月に結成されたイングリッシュハンドベルの演奏グループをご紹介します。

地域文化向上のための事業の一環として姫路ライオンズクラブより楽器が寄贈され、YMCA がこれを受けて教育活動の一部門として活動を開始されました。ハンドベルの持つ特徴ある音色や音楽の啓蒙、普及を目指してベル経験者を募り10名で発足され、現在は24名のメンバーの方々が所属、二つのグループに分かれて活動されています。

5オクターブ(60個)のベルと、3オクターブ(36本)のチャイムを有し、多くの楽曲を練習され、年一回の定期コンサートを発表の場とし、福祉施設訪問や、各種イベントにも賛助出演をされています。

機会があれば素晴らしい音色につつまれてみてはいかがでしょうか。(応援隊 早瀬 芙紗子)

練習の見学・入会は随時受付中

姫路 YMCA ハンドベル・アンサンブル 代表者 梅村 芳

一お問合せ先一 姫路 YMCA



～学校給食に地元でとれたタマネギを！！～



夢前町が初めて学校給食に、『安心、安全な野菜を』の趣旨で、姫路農業改良普及センター、JA の協力でタマネギの苗、2万本を町内25名の方々に配付されました。

その内の、名倉照夫さん所有のタマネギ畑で、同じタマネギ栽培をされている小林正巳さん、南都利夫さんにお集まりいただき3名の方にお話をお伺いしました。「子供たちが喜んで、おいしく食べてくれたらとてもうれしいし、地元でとれる野菜に関心を持ってもらいたくて丹精を

こめて作りました。殆ど毎日タマネギの姿を見て、普及センターの方にでき具合の指導をうけ、谷、植付け根のまわりの草ひき、消毒を減らすため枯れた下葉を取り除き有機肥料で育てました。天候に恵まれ成長がよく収穫が楽しみです。」

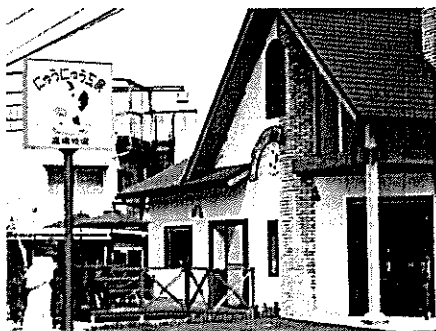
11月25日に植え付けて収穫まで6ヶ月かかります。このタマネギは生産者名がすぐわかるようにして給食センターに出荷されます。

子供たちをかわいく思う気持ちと、野菜作りがすきと言われる皆さんの表情が明るく輝いていきいきとされていました。

(応援隊 谷口 昭子)



～私の町のアイスクリーム屋さん～



平成15年4月27日神崎郡市川町の瀬加にアイスクリーム屋さんが開店しました。

お店の名前は「高橋牧場 にゅうにゅう工房」と言います。ご夫婦で酪農を営んでおられます。

奥さんは市川町消費者の会の会員さんで、今 兵庫県でも推奨しています「地産地消」にたいして大変熱心に考えられ、取り組みをされています。

神崎郡内の特産物(ゆず・そば・米・お茶・大豆・季節の果物 etc...)を使い、こだわりのアイスクリームやシャーベットも工夫され作っておられます。そして、店内はお年を召された方にも、車椅子の方にも、小さな子ども達にも安心なバリアフリーになっています。近年、牛乳や卵のアレルギーを持つ子ども達が増えてきています。食べれる冷菓(アイス)シャーベットなら大丈夫ではないだろうか?という配慮があったとおうかがいしました。「食の安全・安心」を第一に考えて、顔の見える生産活動に取り組まれております。

新鮮な牛乳でつくられた美味しいアイスクリームはいかがですか?

バニラアイスは絶品! ゆずやそばも一度ご賞味あれ.....

(応援隊 堀越 真弓)

お問い合わせ先 市川町消費者の会 高橋 まり子さん



～越知川名水街道～

越知川の清流を眺めながら、のんびりサイクリングしてみませんか？

神崎町内に新田ふるさと村があり、そこをサイクリングのスタート地点として、越知川を右に左に見るように自転車下りコースが設けてあります。

無料駐車場に自動車を置き、レンタサイクル（折りたたみ自転車）と一緒に神姫グリーンバスに乗り込み、栗賀から約30分でその新田ふるさと村まで向かいます。

新田ふるさと村には、美味しいそばが味わえるそば処「千ヶ峰」やキャンプ場・バーベキューサイトなどが備わっています。自転車下りのコース沿いには、「不動の滝」、三段重ねの重箱のような形をしている大きな岩がたたずむ「重箱石」、悲しく切ないお話のある「首切地藏」、犬寺と呼ばれる「法楽寺」など散策する箇所が点在しています。

また、名水街道とも言われていますように、名物南山名水（なみづ）の美味しいお水を飲んでみて下さい。無料で湧き水を取水できるように整備されている場所と、隣接して「千ヶ峰南山名水」の販売所があり試飲もできます。20㍴で100円しますが、私が訪ねた時も加古川から来られた方が、20㍴の容器5ヶを自動車に積み込まれていました。

土曜・日曜には遠くからおいしい水を求めて買いに来られる方も多いようにお聞きしています。コースの途中トイレも数ヶ所あり、特に川の駅「越知」では休憩場所も併設されています。

どうかご家族で神崎町にお出掛け下さい！！

（応援隊 井上 ひとみ）

バス運行等の詳しいことをお知りになりたい方は下記までお問い合わせください。

神崎町

神崎町観光協会

神姫グリーンバス

～5.25 おおかわち高原ハイキング～

大河内高原は、砥峰・峰山・太田池周辺の3つの地区からなり、貴重な動植物が数多く生息しています。その草花や生き物の一つ一つが高原の生態系を維持し自然景観を保っています。町や地域の皆さんと協力し、豊かな自然環境と調和を図りながら、高原の保全管理・利活用を進めています。

大河内高原では、環境保全運動の一環として『ゴミ持ち帰り運動』・『草花や生き物の採取禁止』・ススキ草原一帯にも『湿原侵入禁止』等を推進しています。この高原ハイキングにも、「空き缶等ゴミ拾い運動」が取り組まれていました。



私も健康チェックの後、ハイキングとまでとはいきませんが高原を楽しく散策しました。《ゴミは持ち帰るようにしましょう》《高原内での山菜・草花や生き物の採取禁止》の立て札が何ヶ所か見受けられました。もちろん、高原内にはゴミ箱は設置されていません。果物の皮や生ゴミといえども生態系を変えてしまう事もあるのです。

この日は、300人以上の参加があったようですが、日常的に皆さんの心掛けておられるマナーの現われで、空き缶一つ見当たりませんでした。山道で出会った人との「こんにちは！」という元気の挨拶とさわやかな笑顔！快い空気にふれられた一日でした。大河内高原では、4月には《砥峰高原の山焼き》、6月には《ほたる祭り》《グリーンカーニバル》が行われ、秋にも恒例行事として《観月会》《ロードレース》《ススキ祭り》が開催されます。

どの行事においても、地・水・自然環境を守る取り組みを目的としています。

これも貴重な財産として『大河内高原の自然』を大切にしようという皆さんの思いがあってこそ取り組めるものと思います。

（応援隊 塚原 多恵子）

姫路藩の威信をかけて造った山陽道（旧国道「旧西国街道」）にかかる

あまかわ 天川石橋

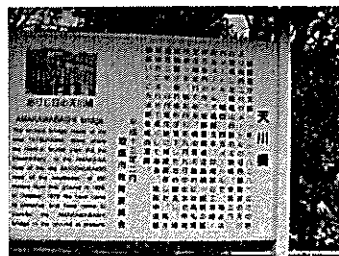
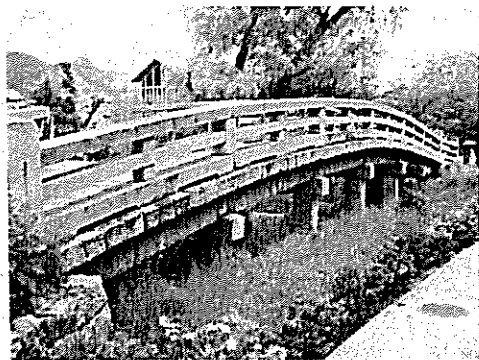
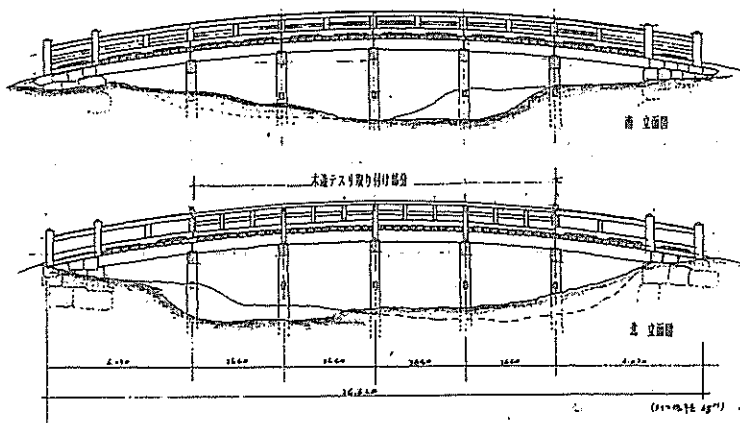
当時の城代家老は河合寸翁であった???

建設年代は文政11年（1828）姫路藩が山陽道の橋として天川にかけたものです。

姫路より西方（九州を含む）の藩が参勤交代で必ず通る道でありますから、姫路藩が威信をかけて造られた石橋です。総竜山石製ながら木造橋の形をしています。

近年の水害で流された『天川石橋』は市の重要文化財であります。現在同じ天川にかかる橋はコンクリート橋になっていますが、水害で流された『旧天川石橋』は姫路市役所東出張所の北側に、流された石の約75%が回収され、復元された姿も当時の70%であります。

国道2号線御国野町御着に位置する東出張所は、黒田官兵衛居城であったため、お城のデザインを元にした建物になっています。この裏側に石橋を組み立てて復元、展示されております。私との関わりは、姫路市営繕課より、復元時後、近隣で国分寺改修工事に携わっていた私に対して、図面を作成のうえで、危険箇所の手すりを取りつけてほしいとの依頼を受け、下記がその時のスケッチ図です。



久しぶりに撮影に行きました。美しい女性が来られていて、少しでも歴史的建造物の良さが分かっていただけなのは感激です。 見学は無料です!! いつでもどうぞ!! （応援隊 三木 勝）

～わくわく科学教室のお知らせ～

8月4日(月)姫路市田寺東にありますサンライフ姫路において、サイレンスレンジャー（科学実験の名人）による小学生対象の科学教室を行います。

定員は小学1～3年生30名・4～6年生30名です。事前に申し込みが必要です。

興味のある方は下記までお問い合わせ下さい。

—お問合せ・お申し込み先—どんぐりクラブ 前田 久美

「姫路消費生活セミナー」受講生の募集

日々のくらはしは豊富な商品やサービスで便利になった反面、心の荒廃、資源問題や食糧自給率の低下など様々な課題が山積しています。

大きく変貌する経済社会に的確に対応できる生活基盤の確立と、真に豊かなくらしをめざして課題やこれからの取り組みについて学習します。

- ☆期 間 平成15年 8月 6日(水)～10月 1日(水)
- ☆受 講 日 数 5日間(30時間)*18時間以上履修した人に修了証を授与します
- ☆募 集 人 員 50名(先着順、定員になり次第締切ります)
- ☆受 講 料 3,400円(他に実験、現地実習などの実費は受講生負担)
- ☆対 象 (1)消費生活について学習意欲のある人
(2)市町・活動団体などから推薦された人
- ☆一 時 保 育 2歳から就学前までの幼児の一時保育をします。
希望者は事前にお申し込み下さい。(無料)
- ☆申 込 み方法 「はがき」に①氏名 ②住所 ③年齢 ④電話番号を記入し、
7月22日(火)までに申し込んで下さい。
また、電話・FAXでの申し込みも受け付けます。

月 日	学 習 テーマ	学 習 の ね ら い	講 師・助言者
8/6 (水)	開講式 オリエンテーション		姫路生活科学センター所長 姫路生活科学センター職員
	消費者問題は今	消費者問題の現状を捉え、これからの安全・安心なくらしを考える	(財)関西消費者協会 理事長 林 郁
8/20 (水)	石けんを上手に使う	石けんは合成洗剤とどのように違うのか。その種類や性能、使用上の注意点と上手な使い方について学ぶ	県立生活科学研究所 職員
	紫外線と化粧品	紫外線防止化粧品の特性を知り上手に使いこなす方法を学ぶ	近畿化粧品工業会 消費者関連委員
9/3 (水)	(視察学習) 大阪ガス姫路エネルギー館	ガスエネルギーの環境への対応状況を施設見学により学習する	大阪ガス姫路エネルギー館
	(視察学習) エコファーム みずほ協同農園	有機資源のリサイクルによる土づくりと野菜作りの施設見学により安全・安心な野菜作り、地産地消の必要性について学ぶ	エコファーム みずほ協同農園
9/17 (水)	住まいのバリアフリー	真に住みやすい住空間について学習し、これからの住まいについて考える	県立福祉のまちづくり 工学研究所 特別研究員 糟谷 佐紀
	生活設計と生活保障	少子高齢化と景気低迷の時代における生活設計の考え方と保障について学習し、安心なくらしを考える	(財)生命保険文化センター
10/1 (水)	成熟社会のライフスタイルを考える	身の回りの様々な生活課題に取り組み、住みやすい地域社会をつくるにはどのようなライフスタイルを築けばよいか考える	姫路工業大学 環境人間学部 教授 岡田 眞美子
	修了証授与 閉講式		姫路生活科学センター所長 姫路生活科学センター職員

— お 申 込 み 先 — 県立姫路生活科学センター 担当 山本

☆ 県立姫路生活科学センターからのお知らせ ☆

～ デジタル放送への移行 ～ 騙されないようにご注意ください！！ ～

現在のテレビ放送はアナログ放送ですが、今後、地域ごとに順次デジタル放送に変わって行き、平成23年には移行が完了しアナログ放送は終了します。デジタル放送は、今年12月1日から三大都市圏（東京・名古屋・大阪）の一部でスタートし、平成18年末には全国で放送される予定です。

アナログ放送は電波の波の強さや周波数の変化で映像や音を送りますが、デジタル放送は「0」と「1」の数字を組み合わせたデジタル信号で送ります。大量のデータを高速で送れるため、高画質で高音質な放送や1つのチャンネルで複数の番組を見ることができ、電波障害にも強いので携帯や自動車電話でも鮮明な画像を見ることができます。また、番組と一緒に送られるデータを画面上で天気、ニュース等の生活情報として取り出せるほか、高齢者向けに音声を聞き取り易い速度に変えることもできます。

平成23年の完全移行まではアナログ放送とデジタル放送が並行して放送されるので、デジタル放送用の周波数を確保するために、アナログ放送の周波数を変更する工事が2月から始まっています。

この工事は国が指定した業者が国の費用負担で行うので、各家庭が費用を業者に直接支払うことはありません。工事や事前調査は希望日時を確認した上で、必ず「テレビ受信対策員」と書かれたオレンジ色の腕章を着用した作業員が顔写真付の身分証明書を提示して行います。便乗の悪徳業者に騙されないよう注意しましょう。

また、放送が開始されてもテレビを買い換える必要はありません。

現在、使用中のテレビに専用チューナーを付ければ放送を受信できます。この場合、画質は現在のアナログ放送と同じです。D3、D4端子付のテレビなら高画質・高音質の放送を楽しむことができます。チューナー内蔵型テレビは各メーカーが今秋までに発売予定ですが、標準タイプ（25～30インチ）で20万～30万円程度になる見通しです。

☆ 活動グループの募集をしています ☆

当センターでは、「生活創造情報プラザ」を設置し「生活創造活動グループ登録制度」を設けて中播磨地域の生活創造活動グループの支援をしていきます。

登録されますと、センター内の集会室や調理室・パソコン・プリンター・コピー・リソグラフ等の設備が無料でご利用いただけます。さらに活動に必要な情報の提供、講師などのあっせん、グループ間相互の交流などの支援をさせていただきます。

ホームページに詳しく載せていますのでどうぞごらん下さい。

☆ センターをご利用いただける時間 ☆

利 用 時 間	消 費 生 活 相 談	9:00～12:00 13:00～16:00
	食の安全・安心相談	9:00～12:00 13:00～17:15
休 館 日	土曜・日曜・祝祭日・年末年始	

中播磨地域でがんばっているグループ がんばっている人・いい話を

生活創造しんぶんの紙面でご紹介します。自薦他薦は問いません。
8月10日までに原稿を郵便・FAX・Eメールでお寄せください。

しんぶんについてのお便り・お問い合わせ
姫路市新在家本町1丁目1番22号
県立姫路生活科学センター内 玉田